

めあて 私たちの暮らしの中にある工夫について考えよう。【教科書 p.10~p.11】

1 私たちの身の回りで、バリアフリーになっているものについて調べよう。

身の回りでバリアフリーになっているものを5つ以上探しましょう。

見つけたものは具体的に書きましょう。言葉での説明がむずかしいときには、絵でも良いです。

☆教科書 p.10~p.11 を読んで考えましょう。

身の回りでバリアフリーになっているもの



2 なぜ、公共施設は、だれもが使いやすいようになっているのか調べよう。



だれでも使いやすい方が便利だからだよ。
でも、だれが、バリアフリーにしてくれているんだろう？

たしかに、便利よね。
ただし、公共施設をバリアフリーにすることは、法律でも決まっているのよ！



法律で決まってるなんて、知らなかった。
どんな法律なんだろう？

p.10~p.11 を読んで、公共施設のバリアフリーについてまとめましょう。

- 公共施設の設備を、だれもが不自由なく、安全に利用できるように整えること。
→ () が行う大切な仕事の一つ
- こうした仕事は、2つの法律に従ってすすめられている。
→ 「 法」
→ 「 法」

3 法律は何にもとづいて作られているのか調べよう。

p.10～p.11 を読んで、 に当てはまる言葉を調べて書きましょう。

どの法律も、 の考え方にもとづいて作られています。



の考え方とは、どんな考え方がまとめましょう。

社会（世の中）を、 とする考え方

用語調べ：教科書をもて、言葉の意味を調べて書きましょう。

バリアフリー

→

ユニバーサルデザイン

→

社会日記 

今日の学習のまとめや初めて知ったこと・考えたこと・疑問に思ったことなど、自分が学んだことや感じたことを記録しましょう。

※出来るだけ一番下の行まで書きましょう。